

# 令和4年度事業報告書

1 役員（令和5年3月31日現在）

代表理事	1名	理事	3名
常務理事	1名	監事	2名

2 社員（令和5年3月31日現在） 5社

## 3 社員総会・理事会の開催

### （1）定時社員総会

日時 令和4年5月19日

場所 農業土木会館内会議室（Web併用）

議事

#### 1）報告事項

令和3年度事業報告、附属明細書について

#### 2）決議事項

第1号議案 令和3年度決算について

第2号議案 定款第12条第1項の会費について

第3号議案 役員を選任について

第4号議案 常勤役員の報酬について

### （2）理事会

第1回

日時 令和4年4月26日

場所 農業土木会館内会議室（Web併用）

議事

第1号議案 令和3年度事業報告及び決算について

第2号議案 定款第12条第1項の会費について

第3号議案 役員を選任について

第4号議案 常勤役員の報酬について

連絡事項

1）常勤役員の公募について

2）令和4年度定時社員総会の取扱いについて

3）令和4年度第2回理事会の開催について

## 第2回

日 時 令和4年5月19日  
場 所 農業土木会館内会議室（Web併用）  
議 事

第1号議案 代表理事及び常務理事の選定について

## 第3回

日 時 令和4年10月19日 13時30分～14時30分  
場 所 農業土木会館内会議室（Web併用）  
議 事

第1号議案 事業報告書（令和4年4月1日～令和4年9月30日）について

第2号議案 事業計画書（令和4年10月1日～令和5年3月31日）について

## 第4回

日 時 令和5年3月15日 13時30分～14時30分  
場 所 農業土木会館内会議室（Web併用）  
議 事

第1号議案 令和5年度定時社員総会の開催について

第2号議案 令和5年度事業計画書（案）及び収支予算書（案）について

第3号議案 諸規程の改正について

## 連絡事項

1) 代表理事候補者の公募について

## 4 部会並びに事業活動

### (1) 部会活動

#### 1) 企画委員会

令和4年4月20日に令和4年度第1回理事会及び定時社員総会提出議案について審議した。

令和5年3月2日に令和4年度第4回理事会提出議案について審議した。

#### 2) 編集委員会

会誌「JACEM」第74号、第75号の編集を行うと共に、76号の編集方針について審議した。

## (2) 事業活動

### <継続事業>

#### 1) 会誌発行业務

会誌「JACEM」第74号、第75号を発刊し、配布した。

第74号では、農業の脱炭素化を目指した技術開発の取組の解説、実施例として、大迫ダムにおける水管理設備の更新について掲載した。

また、利根川水系土地改良調査管理事務所における調査計画について、関川用水地区におけるICTを活用したほ場の水管理制御システムの導入について及び岐阜県における農業水利施設を活用した小水力発電の取組を報文として掲載した。

このほか、技術小講座として、電気設備の容量計算に係るQ and Aを掲載した。

第75号では、農業農村におけるICT活用に向けた情報通信インフラの整備について及び農業地域における豪雨災害の軽減に向けた技術開発の取組の解説、実施例として、国営東伯地区における水管理設備の更新について及び国営沖永良部地区の水管理施設について掲載した。

また、報文として吉井川下流土地改良区における新田原井堰発電所更新工事について掲載した。

このほか、技術小講座として、始動器について掲載した。

#### 2) 調査研究事業

JACEM自主研究会の開催に向け、水管理制御設備の課題に関する情報収集等を行ったほか、以下の活動を行った。

- ① 農業農村整備サマーセミナー（Web）への参加
- ② 農業農村工学会大会への参加
- ③ 東京フォーラム（Web）への参加

#### 3) 開発・普及事業

技術指針改定及び技術研修等に関する次の業務を実施した。

- ① 水管理制御方式技術指針改定資料作成業務（中国四国農政局）

現行の水管理制御方式技術指針（計画設計編）の改定に向けた課題の整理及び処理方針（案）の作成を行う資料作成その他業務を実施した。

- ② 施設機械実践技術研修業務（関東農政局）

施設機械設備の計画、設計、施工、管理等に関する業務を円滑に推進するために必要な専門技術の習得を目的とした研修を行った。

- ③ 技術力向上対策講習会（電気概論）（近畿農政局）

電気に関する基礎知識を習得し、技術力の向上を図ることを目的とした講習会業務を行った。

<その他主要な事業>

1) 技術検討事業

① 技術検討業務

関東農政局管内において、ポンプ設備実施設計業務及びポンプ配管等検討業務を実施した。

② 技術支援業務

関東農政局、北陸農政局及び近畿農政局管内において、施設機械設備等設計施工技術支援業務を、東北農政局、東海農政局管内において、施設機械工事技術支援業務を実施した。

2) 出版事業

「電気設備計画設計技術指針（高低圧編）（令和元年度版）」等、過年度に刊行した図書を販売した。

5 研修、調査等

(1) 技術者の研修、調査への対応

- 1) 全国土地改良事業団体連合会開催の「令和4年度土地改良区体制強化事業施設管理研修（前期）」のゲート設備研修へ講師を派遣した。
- 2) 農業土木事業協会開催の「農業水利施設機能総合診断士講習会（ゲート設備）」へ講師を派遣した。
- 3) 近畿農政局開催の「令和4年度実践技術研修 ストックマネジメント技術（土木・施設機械）」に講師を派遣した。

(2) 技術研修会等への参加

次の研修会等に参加した。

① 関東農業土木技術士会講演会

以 上

(なお、令和4年度事業報告の附属明細書をもって補足する事項はありません。)

# 貸借対照表

令和 5年 3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	23,192,389	11,509,354	11,683,035
未収金	34,965,228	48,419,000	△ 13,453,772
貯蔵品	2,331,527	2,530,222	△ 198,695
流動資産合計	60,489,144	62,458,576	△ 1,969,432
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
退職給付引当資産	15,626,490	16,276,790	△ 650,300
特定資産合計	15,626,490	16,276,790	△ 650,300
(2) その他固定資産			
電話加入権	47,139	47,139	0
保証金	7,280,000	7,280,000	0
その他固定資産合計	7,327,139	7,327,139	0
固定資産合計	22,953,629	23,603,929	△ 650,300
資産合計	83,442,773	86,062,505	△ 2,619,732
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	184,764	233,306	△ 48,542
預り金	0	17,658	△ 17,658
未払法人税等	70,000	70,000	0
未払消費税	785,500	760,900	24,600
流動負債合計	1,040,264	1,081,864	△ 41,600
2. 固定負債			
退職給付引当金	15,626,490	16,276,790	△ 650,300
固定負債合計	15,626,490	16,276,790	△ 650,300
負債合計	16,666,754	17,358,654	△ 691,900
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	66,776,019	68,703,851	△ 1,927,832
負債及び正味財産合計	83,442,773	86,062,505	△ 2,619,732

# 正味財産増減計算書

令和 4年 4月 1日から令和 5年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益	161	137	24
受取会費	3,000,000	3,000,000	0
事業収益	76,625,300	84,194,480	△ 7,569,180
会誌発行事業収益	400,000	400,000	0
開発・普及事業収益	17,512,000	5,885,000	11,627,000
技術検討事業収益	58,212,000	77,517,000	△ 19,305,000
出版事業収益	501,300	392,480	108,820
雑収益	40	72	△ 32
受取利息	18	20	△ 2
雑収益	22	52	△ 30
経常収益計	79,625,501	87,194,689	△ 7,569,188
(2) 経常費用			
事業費	53,443,323	60,313,939	△ 6,870,616
人件費	40,071,080	45,899,520	△ 5,828,440
事務費	13,372,243	14,414,419	△ 1,042,176
管理費	27,841,315	27,746,034	95,281
人件費	17,805,740	17,946,848	△ 141,108
事務費	10,035,575	9,799,186	236,389
貯蔵品減少額	198,695	151,135	47,560
経常費用計	81,483,333	88,211,108	△ 6,727,775
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,857,832	△ 1,016,419	△ 841,413
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 1,857,832	△ 1,016,419	△ 841,413
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 1,857,832	△ 1,016,419	△ 841,413
法人税等充当額	70,000	70,000	0
当期一般正味財産増減額	△ 1,927,832	△ 1,086,419	△ 841,413
一般正味財産期首残高	68,703,851	69,790,270	△ 1,086,419
一般正味財産期末残高	66,776,019	68,703,851	△ 1,927,832
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	66,776,019	68,703,851	△ 1,927,832

## 令和4年度財務諸表に対する注記

### 1 重要な会計方針

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価基準及び評価方法については、個別法による原価法によっている。

(2) 引当金の計上基準

退職給付引当金の計上基準は、期末退職給与の要支給額に相当する金額を計上している。

(3) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借り主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

(4) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税込方式によっている。

(5) 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収金、未払金、預り金、未払法人税等、未払消費税を含めることとしている。

### 2 特定資産の増減額及びその残高

(単位：円)

科 目	前 期 末 残 高	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額	当 期 末 残 高
退職給付引当資産	16,276,790	2,226,100	2,876,400	15,626,490
合 計	16,276,790	2,226,100	2,876,400	15,626,490

### 3 特定資産の財源等の内訳

(単位：円)

科 目	当 期 末 残 高	(うち指定財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
退職給付引当資産	15,626,490	—	(0)	(15,626,490)
合 計	15,626,490	—	(0)	(15,626,490)

### 4 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

(単位：円)

科 目	債 権 金 額	貸倒引当金の 当期末残高	債権の当期末残高
未収技術検討事業費	34,955,000	0	34,955,000
未収出版事業費	10,228	0	10,228
合 計	34,965,228	0	34,965,228

# 貸借対照表及び正味財産増減計算書の附属明細書

## 1 特定資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
特定資産	退職給付引当資産	16,276,790	2,226,100	2,876,400	15,626,490
	特定資産計	16,276,790	2,226,100	2,876,400	15,626,490

## 2 引当金の明細

退職給付引当金

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	16,276,790	2,226,100	2,876,400	0	15,626,490
合計	16,276,790	2,226,100	2,876,400	0	15,626,490



# 財 産 目 録

令和 5年 3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金	手許保管	運転資金として	205,518
	預金	当座預金 みずほ銀行 三菱UFJ銀行	運転資金として	22,859,797
			20,754,415	2,105,382
		ゆうちょ銀行振替口座	運転資金として	127,074
	未収金		技術検討事業及び出版事業の 年度末未収金	34,965,228
貯蔵品		販売図書の棚卸資産	2,331,527	
流動資産合計				60,489,144
(固定資産) 特定資産	退職給付 引当資産	三菱UFJ銀行	役員2名に対する退職金の	15,626,490
			支払に備えた積立資産	15,626,490
	その他固定資産			7,327,139
		電話加入権		47,139
	保証金	(株)農業土木会館	事務所賃貸借契約にかかるもの	7,280,000
固定資産合計				22,953,629
資産合計				83,442,773
(流動負債)	未払金		184,764	
			58,743	
		開発普及事業、技術検討事業、 出版事業及び管理目的の業務の 小口費用4件	126,021	
	令和4年度確定賃金による 労働保険の精算未払分	70,000		
	未払法人税等		785,500	
未払消費税			1,040,264	
流動負債合計				1,040,264
(固定負債)	退職給付引当金		役員2名に対する退職引当金	15,626,490
固定負債合計				15,626,490
負債合計				16,666,754
正味財産				66,776,019